



令和6年度 滋賀地方安全衛生大会において 滋賀労働局長表彰を4事業場が受賞

滋賀労働局(局長 多和田治彦)が主唱し、滋賀県内の労働災害防止団体7団体が主催する「令和6年度 滋賀地方安全衛生大会」が、令和6年10月3日(木) 栗東芸術文化会館 SAKIRA(さきら)(滋賀県栗東市綾2丁目1番28号)において開催されました。

「滋賀地方安全衛生大会」は、滋賀県内で最大の産業安全、労働衛生関係の催しで、県内の各事業場等からは445名が参加する大会となりました。



初めに、心ならずも労働災害により尊い命を失われた方々のご冥福をお祈りし、参加者全員で黙祷を捧げました。

主催者を代表し、公益社団法人滋賀労働基準協会長による開会の挨拶、主唱者である滋賀労働局長による開会の挨拶に引き続き、来賓としてお迎えした、滋賀県商工観光労働部長、日本労働組合総連合会滋賀県連合会長、一般社団法人滋賀経済産業協会副会長が、それぞれ祝辞を述べられました。



滋賀労働局長による開会の挨拶

続いて、下記の事業場を対象とする滋賀労働局長による安全衛生表彰の授与式が執り行われました。都道府県労働局長安全衛生表彰は、地域の中で、安全衛生に関する水準が良好で他の模範となる事業場、地域の中で安全衛生活動を活発に推進し、関係事業場の安全衛生水準の向上に功績があった団体等に授与されるものです。

1 滋賀労働局長優良賞

事業場名：アルテミラ製缶株式会社滋賀工場

所在地：滋賀県犬上郡甲良町在土古田 681

労働者数：92人

表彰区分：安全確保対策について特に優秀であるもの

授賞理由：「安全に強い職場と人づくり」、「能動的な危険予知および安全感度維持向上活動」、「リスクアセスメントによる設備本質安全化の徹底」及び「安全衛生管理体制の継続的な質の向上」を重点実施事項に掲げ、リスクマネジメントによる機械・設備安全の確保のみならず、独自の労働安全衛生マネジメントシステムの自律的な運用、安全コミュニケーション、エフ付け等の創意工夫を凝らした独自の安全活動により、労働者の安全衛生意識の高揚に努めている。これらの取組みにより平成20年10月以降、無災害を継続している。

2 滋賀労働局長奨励賞

事業場名：ローム株式会社滋賀工場

所在地：滋賀県大津市晴嵐2丁目8-1

労働者数：355人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：「すべての事業活動において安全と健康が最優先である」とのグループ全体の安全衛生方針に基づき、本質安全化に念頭を置いたリスクアセスメントの実施に加え、「あなたならどうする？」教育、私の安全宣言をの展開等、創意工夫を凝らした様々な安全衛生活動を行っている。また、発注した工事の施工事業者に対しても安全衛生教育、現場パトロール、安全衛生関係資料の周知等を積極的に実施している。これらの取組みにより、平成30年以降無災害を継続している。

事業場名：株式会社テクノスマート滋賀事業所

所在地：滋賀県野洲市大篠原 3200

労働者数：208人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：リスクアセスメントや出張作業場所も含めた安全パトロール、各種安全衛生教育等の安全衛生活動について、労使が協力し合い安全衛生意識を高揚させることにより継続的に実施している。その中で、3H作業に対するリスクアセスメントの実施、注意が必要な作業に係るワンポイントレッスンの作成、安全行動や安全作業への心構え等を定めた安全心得の

策定等、創意工夫を凝らした独自の安全衛生管理活動を展開している。
これらの取組みにより、平成 29 年 3 月以降無災害を継続している。

事業場名：株式会社天辻鋼球製作所滋賀工場

所在地：滋賀県近江八幡市上田町 50

労働者数：197人

表彰区分：安全確保対策について優秀であるもの

授賞理由：工場長が核となった安全衛生管理体制が確立され、部署ごとの安全衛生計画やリスクアセスメントの取組状況等に対する進捗管理が確実に行われている。労働災害に対しては、緊急対策会議、作業マニュアル等への展開等同種災害の再発防止に対する意識が認められる。これに加え、工場内に設置された安全カメラに保存されている内容から危険作業を抽出して教育資料として活用する等創意工夫を凝らした独自の取組みも行われている。これらの取組みにより、平成 30 年 8 月以降、無災害を継続している。



次に、下記の 5 事業場及び 2 個人を対象とする公益社団法人滋賀労働基準協会長による表彰の授与式が行われました。この表彰は、職場の安全衛生活動を活発に推進し、労働者の安全と健康管理に優れた成績を修められ、公益社団法人滋賀労働基準協会の事業にも積極的に参加された事業場及び個人を表彰するものです。

1 公益社団法人滋賀労働基準協会長表彰

事業場表彰

スターライト工業株式会社栗東事業所【栗東市】
千代田工業株式会社【愛知郡愛荘町】
株式会社永楽屋【彦根市】
東洋アルミニウム株式会社日野製造所【蒲生郡日野町】
甲賀バラス株式会社【甲賀市】

個人表彰

東 竜平【川重冷熱工業株式会社滋賀工場】
佐野弘重【滋賀労働基準協会講師】

表彰式終了後、労働安全衛生活動の事例発表で、株式会社レゾナック彦根川瀬事業所の環境安全管理部環境安全管理課 工師 藤原 久氏から、「指摘を目的としない安全巡視から安全な事業所を目指す」と題して発表が行われました。

発表内容は、「事故災害はゼロにできる信念」「フェルトリーダーシップ」「褒める活動」がロースコアであり管理者側に課題があることが判明し、その課題を改善するため、新たな安全活動として「SCP（セーフティコミュニケーションプログラム）活動」を展開し改善を進められており、「対話型安全巡視」として、指摘を目的としない安全な事業所を目指すと言った内容でした。



さらに特別講演では、セーフティアドバイザーで防災士の石井修一氏から、「ディズニーの危機管理から学ぶ～そなえた分だけ憂いなし～」と題して、世界有数のテーマパークと

して毎日多くのゲストを迎える東京ディズニーリゾートにおいて、皆様にパークを楽しむ
ていただくためには、大前提として「安全と安心」を常に高いレベルで維持することが必
須事項であり、防災・セキュリティーを自社内で完結して、キャスト全員に行動基準を浸
透させ、徹底させるという危機管理の考え方を、事例を交えて分かりやすくご講演いた
だきました。



特別公演の様子

また、会場内では、安全衛生用品の展示ブース、安全衛生相談コーナーが設けられ、多
数の大会参加者が利用していました。

最後に、建設業労働災害防止協滋賀県支部の事務局長による閉会の挨拶が行われ、「令和
6年度 滋賀地方安全衛生大会」は滞りなく終了いたしました。

